

# 「若者たちの挑戦～ 新居浜市をもっと面白く～」



NPO法人新居浜まちゆり隊

代表理事 和田 慎也

(新居浜市)



新居浜まちゆり

新居浜ゆるキャラ創作事業スケジュール	
2012年	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月1日 新居浜ゆるキャラ制作委員会 設立</li> <li>6月～9月 ゆるキャライラストの全国公募(308点の応募)</li> <li>10月 全国公募したイラストの中から、公募した市民選考員12人により3体に絞り込む(1次選考)</li> <li>10月15日～12月23日 1次選考にて絞り込まれた3体について市民参加型の投票の実施(約1万9000票を集める。)</li> </ul>
2013年	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月27日 新居浜ゆるキャラ発表</li> <li>2月6日 新居浜ゆるキャラ名前決定</li> <li>2月24日 新居浜まちゆりお披露目</li> </ul>

新居浜ゆるキャラ創作事業スケジュール

## ◆新居浜市の地域活性化に携わったキツカケ

現在、私は新居浜市の活性化の為に活動していますが、生まれも育ちも隣の四国中央市です。中学生まで新居浜市と何も関わりがなかった私ですが、進学先の学校(新居浜高専・同専攻科)が新居浜市だったことが今に繋がっています。

新居浜市の活性化を目指す前の学生時代の大半は、新居浜市を「学校がある市」としか捉えておらず、愛着も地元以上にはありませんでした。そんな私が地域活性化という世界に飛び込んだキツカケは4年半前、私が20歳の時でした。友人から、ボランティア活動で新居浜市の活性化を目指し、当時10代の若者たちで運営をしている「eagery ちよボ実行委員会(以下、浜ちよボ)」という団体に入らないかと誘いを受けました。以前からボランティアに興味があったのと、若者たちで大好きな故郷をより良くしたいという想いに感動したこともあり、活動に参加することにしました。

この浜ちよボの活動である公園などの清掃、市民団体主催イベントの協力を通して、それまでになかった様々な新居浜市の人と「繋がり」を増やすことができました。また、知らなかったモノ・場所・歴史など「新居浜市の魅力」を感じ、活動を重なる毎に新居浜市を「学校がある市」ではなく、地元への愛着に近いものを持ち始めました。そして、魅力あふれる新居浜市を「もっと面白くしたい」と思うようになりました。

## ◆新居浜市にゆるキャラを創ろう!

浜ちよボでの活動を続けるうちに、メンバーと共に「素晴らしい地域の魅力があまり知られていない」、「郷土愛の希薄化」という問題を見出しました。その問題を解決するために、「話題となつている『ゆるキャラ』で解決できないか?」という発想が新居浜ゆるキャラ創作事業の発端でした。

2012年2月に事業は動き出しました。それまでの活動で繋がった市民や団体に呼びかけ、同年4月に「新居浜ゆるキャラ制作委員会」を結成。浜ちよボの若者を中心に10代～60代の幅広い年齢層で構成されたこの団体は「市民の手によって市民に愛されるゆるキャラを創る」を目的に市民参加型にこだわり、事業がスタートしました。



NPO 法人新居浜まちゆり隊応援パーティーの様子



新居浜ゆるキャラ発表の様子



イベントでの様子

ゆるキャラ創作は苦難の連続でした。資金ゼロからのスタート、人を集める事や、今まで行つたことのない事業の進め方に苦戦。結果的には色んな人に助けられ、メンバーの地道な努力が報われましたが、私自身「無理だ。事業をやめよう」という言葉が何度も出かかった事を覚えています。しかし、そのような苦労をした中でも喜びを感じる事ができました。新居浜ゆるキャラのイラスト募集では、市内市外の多くの人が真剣に新居浜の事を考え、調べてイラストを描いてくれたこと。そして、制作委員会メンバー以外でも色んな人が広報・資金援助などで新居浜ゆるキャラ創作に力を貸してくれたこと。そのように自分たちの取り組みに多くの人が興味を持ち、心を動かさせたことに喜びを感じました。

そして、翌年2月には市民に愛されるゆるキャラ「新居浜まちゆり(以下、まちゆり)」が誕生しました。実現できるか不安だったものが形になった事や、メンバーや協力してくれた多くの人への感謝。その時の感動は言葉では言い表せなかつたです。同時に「諦めなければ、不可能はない。」という事を体験させてもらいました。

◆NPO法人  
新居浜まちゆり隊結成!

新居浜ゆるキャラ制作委員会は同年7月、より公益的な活動を行うためにNPO法人化し、まちゆりを活用して「新居浜市の全国への発信」、「活動を通じた若者と幅広い世代との繋がりづくり」を目的とした「NPO

法人新居浜まちゆり隊(以下、まちゆり隊)としてスタートしました。まちゆり隊は全国でも稀な、若者主体の市民団体で運営しています。全国にいる大多数のゆるキャラは企業や自治体などの運営であり、それらと比べるとまちゆり隊は資金面に乏しく、メンバーがそれぞれの仕事や学業とのかけもちの為、専属のスタッフがいらないという問題があります。そのような問題を抱えつつも、メンバーと共に問題に立ち向かい、活動の中で日々の活力を感じられる場になっていること。また、市民団体で運営を行うからこそ、活動に市民の意見を取り入れ易く、自由に色んなことに挑戦できる。そのようなことがまちゆり隊の強みではないのかと考えています。

◆今後の展望

設立1年目は新居浜のゆるキャラとして市内に認知してもらえようように市内でのイベントに出演してきました。来年度からは地元、新居浜市での活動を大切にしつつも、県外にも徐々に進出していきます。また、イベント出演以外にも市民を巻き込んだ取り組みも行つていきたいと考えています。

1年間の活動を通して、私は「まちゆりには新居浜市を面白くする大きな可能性が秘められている」と感じました。私自身、まちゆりと共にこの新居浜市に何を仕掛けて行こうかと凄くワクワクしています。まちゆり隊の新居浜市をもっと面白くするための挑戦は始まったばかりです。今後をお楽しみに!